

# 10月 はせやまの風

舞鶴市立新舞鶴小学校だより

令和3年9月30日発行

白糸中学校区「目指す子ども像」  
自ら学ぶ子・人とつながる子  
心も体も鍛える子・ふるさとを愛する子  
<http://shinmaizuru.maizuru.ed.jp>



## 今できることを一生懸命！



祖母谷川に生えるススキの穂が秋風に揺れる季節となりました。朝晩は気温が下がり、日中は暑くなるという体調を崩しやすい時期にもかかわらず、欠席をする子どもも少なく、ご家庭で体調管理をいただいていることにありがたく思っています。

9月3日には臨時休業をさせていただきましたが、保護者の皆様にはご理解いただき、ありがとうございました。日々のマスクの着用や健康観察についても、いつもご協力いただいています。さらに、感染症から生まれる差別・偏見をどうなくしていくかを考える授業を全学級で行った後にも、きっとそれぞれのご家庭で話をいただいたのでしょう。本当にありがとうございます。

緊急事態宣言もようやく解除になり、少しずつ子どもたちの活動に関する制限が緩やかになっていくことを願っていますが、感染防止に対する意識は緩ませることなく、これからもできる対策を取っていきます。今後とも、ご理解、ご協力いただきますようお願いします。

さて、いよいよ運動会が近づいてきました。「みんなで一致団結！笑顔あふれる最高の運動会にしよう」をスローガンにそれぞれの学年、それぞれの色が、今できることの中で一生懸命取り組んでいる様子を見ることができます。

運動会と言えば応援団。でも、密になって大声は出せない。そこで、応援リーダーたちが大声を出す練習をするときには、マスクを着け、運動場や体育館へ行って、また広い部屋で窓を全開にして活動しています。



団体演技。今年は低・中・高学年のグループ学年で迫力の演技を見ていただきます。しかしながら、中・高学年は、体育館で十分な距離を取って練習することができません。そこで、まずそれぞれの学年に分かれて同じ演技を練習し、その成果をもって運動場で2学年が合わせています。先日、6年生と一緒に運動会練習ができない5年生に向けて手紙を書いていました。

昨日から始まった表現練習は楽しく、でも真剣にできたと思います。本当は5・6年生全員でやりたかったけれど、今ができない状態です。でも、これはこれでそろってできる時が楽しみです。全員でできなくても、前向きに練習しています。見えなくても心をつなぐことができます。一緒に表現練習をがんばりましょう。心をつなぐがんばろう。

保護者・地域の皆様が温かく包み込んでくださっているおかげで、子どもたち一人一人が、今できることを一生懸命行っています。教職員も今できることを真摯に取り組んでまいります。

校長 小森昌子

10月4日から、2学期始めから行っていた昇降口前での検温・消毒は、消毒のみにします。引き続き、登校前にご家庭で検温・健康観察をいただき、発熱や風邪の症状があるときには、登校を控えさせていただきますよう、よろしく願いいたします。昇降口の前で検温をしようとする、さっと前髪を上げ、測りやすいようにしてくれる子どもたちの優しさに、慌ただしさの中にも心温まる朝でした。今後も手洗い・うがいの徹底や消毒、そして教室の換気等を行い、感染防止に努めていきます。ご理解、ご協力をお願いします。